

AP

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A)

平1-189728

⑤Int.Cl.<sup>4</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑬公開 平成1年(1989)7月28日

G 06 F 9/38

3 1 0

B-7361-5B

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全7頁)

⑭発明の名称 命令ブリフェッチアドレスの更新回路

⑰特 願 昭63-13964

⑱出 願 昭63(1988)1月25日

⑲発明者 野々村 一 泰 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社  
内  
⑲発明者 野田 敬 人 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社  
内  
⑲発明者 神阪 裕 士 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社  
内  
⑲発明者 桜井 康 智 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社  
内  
⑳出願人 富士通株式会社 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地  
㉑代理人 弁理士 井桁 貞一  
最終頁に続く

明細書

3. 発明の詳細な説明

1. 発明の名称

命令ブリフェッチアドレスの更新回路

2. 特許請求の範囲

命令ブリフェッチアドレスがセットされる第1レジスタ(10)のアドレス入力側と命令ブリフェッチ時に第1レジスタ(10)の出力アドレスがセットされるメモリアクセス用第2レジスタ(12)のアドレス出力側とを結ぶアドレスバス(14)と、

前記バス(14)に挿入され、第2レジスタ(12)の出力アドレスをインクリメントするアドレスインクリメンタ(16)と、

命令ブリフェッチのアクセス中にインクリメンタ(16)の出力アドレスを第1レジスタ(10)にセットするアドレスセット回路(18)と、

を有する、ことを特徴とする命令ブリフェッチアドレスの更新回路。

[目次]

概要

産業上の利用分野

従来の技術

発明が解決しようとする問題点

問題点を解決するための手段

作用

実施例

発明の効果

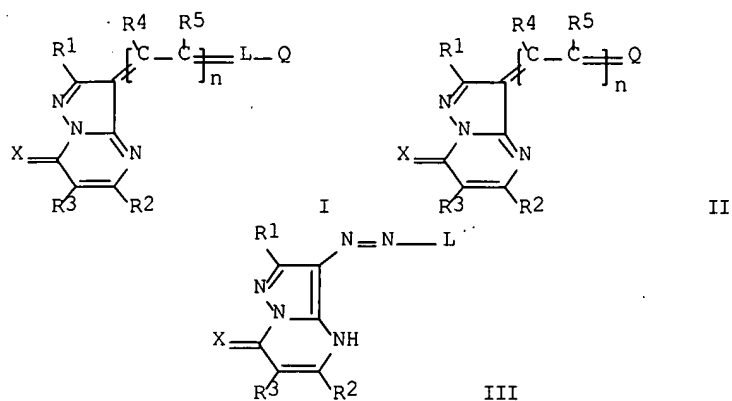
[概要]

本発明は、

命令のブリフェッチを行なうCPUにおいて命令のブリフェッチアドレスを更新する回路に関するものであり、

十分な性能を維持しながら回路構成を簡素化できる回路の提供を目的とし、

L6 ANSWER 1 OF 2 HCA COPYRIGHT 2004 ACS on STN  
 AN 131:122997 HCA Full-text  
 TI Pyrazolopyrimidine dye, thermal transfer printing material containing the  
 same and thermal transfer printing  
 PA Konica Co., Japan  
 IN Ohkubo, Kimihiko; Honda, Mari; Nakayama, Yoriko; Asatake, Atsushi; Kita,  
 Hiroshi  
 PATENT NO. KIND DATE  
 -----  
 PI JP 11189728 A2 19990713 <--  
 PRAI JP 1997-358994 19971226  
 GI



AB The pyrazolopyrimidine dye is represented by I, II, or III (X = NR<sub>6</sub>, S; Q = group having absorption at visible and/or IR; L = N, methine; n = 0, 1, 2; R<sub>1</sub>-6 = H, substituent; R<sub>2</sub> joining together with R<sub>3</sub> may form ring; R<sub>3</sub> joining together with R<sub>6</sub> may form ring; R<sub>4</sub> joining together with R<sub>5</sub> may form ring). The thermal transfer printing material produces high d. images with excellent durability.